

5月も半ばを迎えました。1年生は中学校生活にも慣れ、元気に学校生活を送っています。3年生は、少しずつ最上級生としての自覚が芽生えてきたことと思います。10日、11日には、第1回実力テストが行われました。納得いく結果が得られることを願っています。

中学生は、努力によって自分自身の進路をたくましく切り開いていかなければなりません。これからも、目標をもって努力してください。



お茶の水女子大学の森隆夫名誉教授が、「家訓をつくろう」という文章を書かれていましたので、一部紹介します。

上を向いて歩こう

家訓の第一条に「上を向いて歩こう」というのがあった。坂本九さんの歌「上を向いて歩こう」を連想しながら読んでいくと、上を向けば姿勢が正しくなり、姿勢を正して胸を張って歩けば、元気がでるし、さらに、人間正しく生きて胸を張って歩けるようになるというのだ。(中略)現代の子供達はゲームやケイタイと俯き加減の姿勢をしているが、これでは将来「器」の大きい人間になれない。したがって、「上(正)を向いて歩こう」は身体的にも、精神的にも、重要だということになる。家訓の第一条にもっともふさわしい所以である。

最後は、次の言葉で締めくくってありました。

教育とは「家庭で“芽”がでて、学校で“花”が咲き、世間で“実”がなる」ということわざもある。「家訓→校訓→社訓→信念」で、人は成長していくのである。

部活動においては、6月の西臼杵地区中学校総合体育大会に向けて、どの部も3年生を中心に一生懸命練習に取り組んでいます。また、各種大会や練習試合も行われ、保護者の皆様には大変ご協力をいただいております。ありがとうございます。

今回は、9日に開催された県北少年少女スポーツ大会において、陸上競技部の生徒たちが上位入賞しましたので紹介します。

3年男子200m	佐藤大輔	24秒64	1位
共通男子110mH	甲斐丈祐	17秒47	1位
共通男子走幅跳	甲斐夕登	5m47	1位
1年男子1500m	馬原憲明	5分03秒05	2位
3年男子100m	佐藤大輔	12秒34	3位
共通男子4×100mR	丈佑・大輔 夕登・和希	48秒83	3位

総合体育大会まであと1か月です。悔いが残らないように、練習・調整を行ってください。

修学旅行のスローガン

沖縄の文化や歴史を学び、視野を広げ、仲間と協力し合って絆を深める修学旅行にしよう！

2年生は、いよいよ18日(火)から修学旅行に出発します。沖縄県を訪問し、平和祈念資料館や糸数壕、海洋博記念公園などを見学する予定です。高千穂町の姉妹都市である南城市の佐敷中学校2年生との交流も行います。交流会では、高千穂町の民謡「刈干切唄」を披露します。生徒たちは、富高清水さんたちのご指導を受けながら練習に励んでいます。地域の皆様のご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。

さて、平和祈念資料館の設立理念には、次のようなことばが記されています。

「沖縄のこころ」とは、人間の尊厳を何よりも重く見て、戦争につながる一切の行為を否定し、平和を求め、人間性の発露である文化をこよなく愛する心であります。

1945年3月末、20数万の尊い人命が奪われた沖縄のこころの原点だと思います。

「百聞は一見にしかず」と言います。生徒たちには、3泊4日の旅の中でしっかりと沖縄の歴史や文化を学び、平和や命の尊さについて考えてもらいたいです。(文責 郡)

